

製品名: MLH1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13947**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	85kDa

抗原情報

遺伝子名	MLH1
別名	MLH1; COCA2; DNA mismatch repair protein Mlh1; MutL protein homolog 1
遺伝子 ID	4292.0
SwissProt ID	P40692
免疫原	抗血清はヒト MLH1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 441-490

背景

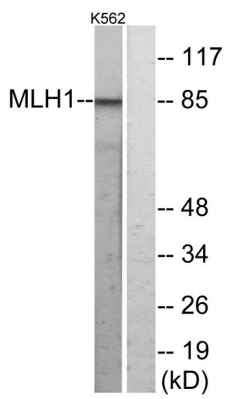
この遺伝子は、遺伝性非ポリポーシス大腸癌（HNPCC）において高頻度に変異する遺伝子座として同定されました。これは大腸菌 DNA ミスマッチ修復遺伝子 mutL のヒト相同遺伝子であり、HNPCCに見られるマイクロサテライト配列（RER+表現型）の特徴的な

変化と一致しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じます。追加の転写産物バリエーションが報告されていますが、それらの全長は未だ解明されていません。[RefSeq 提供、2009年11月]、疾患：MLH1 の欠陥はミュー・トーレ症候群 (MTS) の原因です[MIM:158320]。MTS は、脂腺腫瘍と内臓悪性腫瘍を特徴とする稀な常染色体優性遺伝疾患です。

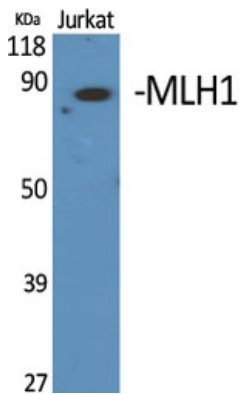
研究分野

ミスマッチ修復;がんにおける経路;大腸がん;子宮内膜がん;

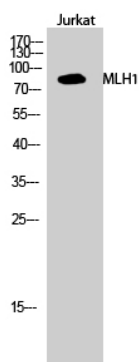
画像データ



MLH1 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



MLH1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



MLH1 ポリクローナル抗体を使用した Jurkat 細胞のウェスタンブロット分析。